

令和8年度市民生活実感調査 主な御意見

政策分野名	主な御意見
環境	・自然環境や動物たちに配慮した取組を増やしてほしい。
人権・男女共同参画	・多様な人々が多様な働き方をできるようにしてほしい。 ・年齢や性別、国籍の違いや障がいの有無に関わらず、全ての人が住みやすい地域を目指してほしい。
市民生活とコミュニティ	・市内のみんなが互いに理解し合い、協力する社会づくりをすすめてほしい。
市民生活の安全	・安心安全の住みよい京都市であってほしい。
文化	・芸術・文化を大切にしてほしい。 ・歴史と文化を大切にしつつ、時代の変化に合わせた取組も進めてほしい。
スポーツ	・公営のスポーツジムをもっと作ってほしい。テニスなどできる場所も増やしてほしい。
産業・商業	・中小企業の支援をしっかりと、地場産業を大事にしてください。 ・京都の伝統産業に携わる企業にもっと力を注いでほしい。
観光	・観光と市民生活の両方を守り、皆が心地よく過ごせる街づくりを大切にほしい。 ・外国人観光客が多すぎて、公共交通機関がものすごく混んでいて利用しづらいので対策を考えてほしい。
農林業	・農林水産業の活性化に具体的に取り組んでほしい。
大学	・大学卒業後も継続して住み続けてもらえるまちづくりの取り組みが必要だと思う。
国際	・国際文化観光都市としての魅力を保ちつつ、持続可能な生活環境を実現すること。 ・海外から来日して働いている外国人との交流会など開いてほしい。
子ども・若者支援	・子どもが増える政策、子どもが安心して成長できる政策を望みます。
障害者福祉	・障害のある人も、安心して暮らしていける街にほしい。
地域福祉	・福祉に力を入れてほしい。

健康長寿	・高齢者がいかに健康寿命を伸ばせるか、行政に考えてほしい。
保健衛生・医療	・今後の超高齢化に向けて医療や福祉が追い付かなくなることが心配です。
学校教育	・公立学校の環境整備は頑張してほしい。
生涯学習	・図書館をきれいにしてほしい。 ・京都市は古くからの都としての文化的なものがたくさん残っているので、子供たちに繋げていく取組がほしい。
危機管理・防災・減災	・地震、水害、台風、火事などが心配。とにかく災害に強い街になってほしい。 ・災害などがおきた場合の避難場所や避難方法についての更なる周知をしてほしい。
歩くまち	・自転車利用者のマナー・ルール周知をもっと徹底してほしい。
土地・空間利用と都市機能配置	・京都市はコンパクトシティであり、歴史文化と都市のバランスがよいと感じる一方で、町家のような生活に根差した歴史資産が減少し、また、民泊などの施設がかなり増えてきている点には不安を感じる。サステナブルな都市開発を期待したい。
景観	・歴史や景観を大事にする市政をお願いしたい。
建築物	・京町家も減ってきており、京町家保全に対する施策が必要。
住宅	・住宅の価格上昇で、京都市内に住みたくても近隣の市に住む人が多いので、京都市内で働いたり子育てする人への住宅購入優遇措置があってほしい。
道と公園・緑	・もう少し広い公園や、いろいろな遊具のある公園が市内にあればと思う。 ・道路整備をしてほしい。
消防・救急	・労働人口の減少から防災インフラを維持できるかが気になっている。救急車の出動など毎日のように見かけるが、現場での人繰りは大丈夫なのか心配。
くらしの水	・上下水道の老朽化対策の整備を進めて欲しい。
その他	・財政難を非常に心配しているので何とか対応してほしい。 ・税収はあるので、無駄な支出を見直して、持続可能な財政政策をしてほしい。 ・人口減少など心配です。安心して暮らせる活気ある街づくりが出来れば良いと思います。